

農林業系汚染廃棄物の農地還元（すき込み）事業に係る放射線濃度測定結果

町では、集約し一時保管している、肥料や土壌改良剤等での施用・流通等が認められる 400Bq/kg 以下の汚染牧草について、町内農地に農地還元処理（すき込み）することとし、実施いたしました。

令和 4 年度のすき込み作業による、周辺環境への影響の確認、安全対策、風評被害対策として、「粗飼料の放射性物質検査方針」に基づき検査した収穫物の測定値を公表いたします。

【測定結果】 【試料採取日:令和 5 年 5 月 18 日、検査結果日:令和 5 年 5 月 23 日】

試料名	採取箇所	①セシウム 134(Bq/kg)		②セシウム 137(Bq/kg)		①+②(Bq/kg)		結果
		濃度	検出限界値	濃度	検出限界値	濃度	検出限界値	
牧草 (一番草)	1	ND	6.38	ND	5.84	ND	12.2	利用可
	2	ND	6.87	ND	6.95	ND	13.8	利用可
	3	ND	2.99	ND	3.64	ND	6.63	利用可
	4	ND	3.70	ND	3.16	ND	6.86	利用可
	5	ND	4.24	ND	3.73	ND	7.97	利用可

※ND は放射能の検出限界値以下を表します。

※牧草の放射性セシウム濃度の利用可能範囲は、50Bq/kg です。

出典：宮城県農政部畜産課『粗飼料の放射性物質検査方針』